

100年に1度の弘前珍百景!

弘前城が動く!?

必見!

ご存じの方も多いと思いますが、弘前城本丸の石垣が100年ぶりに修理工事に入ります。「いつから工事が始まるの?」「お城がなくなるの?」と
 いろんな疑問があると思います。ということで、工程と経過をわかりやすく紹介します。完成まで10年もかかるとはいえ、こんな歴史的瞬間に
 たち会えるのは今だけ。その工程のひとつひとつが、今しか見られない貴重な瞬間です。全国的でもお城が動くのはなかなか見られない光景
 なので、曳屋(ひきや)される時期はぜひ弘前公園へ!

みなさんこんにちは!!
 たか丸くんです!!
 弘前城本丸の石垣が100年ぶりに
 修理工事に入るんだ!
 その工程を僕がわかりやすく
 おしえるよ~!



1 平成26年 10~11月
内濠の埋め立て
 弘前城天守(弘前城史料館)へは、
 例年通り11月23日まで入館できます。
 本丸・北の郭へも入場できます。



10月中旬から
 内濠の水を
 抜くよ。

11月頃から
 内濠を埋め
 立てるよ。

2 平成26年 11月末~翌3月
調査・搬出
 天守の建物基礎部分の調査や
 展示品の搬出を行います。



11月頃から
 内濠を埋め
 立てるよ。

どんどん
 運びまーす!

がらがらら~

3 平成27年 4月末~5月
さくらまつり期間
 来年のさくらまつり期間中は
 まだ天守は今の場所にあります。



展示品はないけど、
 天守の中は
 見学できるよ。

4 平成27年 5月中旬~7月
工事の準備
 さくらまつり終了後、天守は閉館。
 本丸・北の郭には、引き続き
 入場が可能です。



工事用の足場や
 曳屋のための
 レールを設置するよ。

そしていよいよ! お城が...

工事のために、
 な、なんと弘前城が移動するんだ!!!
 たか丸くんもびっくりだぞ!!

いよいよ工事が始まります!
 完了まで長い期間かかるけど
 見守ってね。

5 平成27年 8月~10月
曳屋(お城の移動)
 背景に岩木山が見える位置に移動するので
 その期間だけの名所になること間違いなし!



弘前城の
 お引っ越しです!

うんせ!
 うんせ!

移動後の風景...

高さ14.4メートル
 総重量約400トンもの
 弘前城が、約3か月かけて
 移動するのは必見!

7 平成33年秋頃
天守 曳き戻し



元弘前城
 だね!

6 平成28年
工事開始
 いよいよ石垣修理工事に着手。
 現在の計画では、はじめに修理範囲全体の石垣を解体。
 積み直しは2工区に分け、南側の天守台付近から行う予定。
 ※天守は、移設先で公開します。



明治・大正時代の石垣修理
 弘前城の石垣修理や曳屋は今
 回が初めてではなく、明治・大
 正期にも行われています。明
 治29(1896)年に天守台下の
 石垣が崩壊したため、弘前城
 を西側へ曳屋しました。
 修理工事は弘前市内の洋風建
 築などに名を残す同市出身の
 大工棟梁「堀江佐吉」によっ
 て行われ、翌年無事完成しま
 した。しかし今度は北側の石
 垣が崩壊し、盛岡工兵隊が工
 事を行い、修理を終えたのが
 大正4(1915)年でした。



曳屋とは...
 建造物を解体せずに、そのままの状態
 で移動する建築技法。曳屋技術の原点は、
 今から5000年前の古代エジプト文明で
 大きな建造物を運ぶ際に利用された
 「テコ」と「コロ」の原理を応用
 した技術だとされている。



お城が
 うごいた!!

現在

天守曳屋後



以上が、弘前城本丸石垣修理工事の工程です!
 みんな、100年に一度の珍百景を見逃すな!!!